

脱炭素あおばの実現に向けて

無作為に選ばれた青葉区民(51名)は、「田園都市青葉気候市民会議」に参加し、専門家の助言を得ながら昨年秋から約半年間、「脱炭素あおば」の実現に向けて対話を重ねました。市民会議の結果は、「田園都市青葉・気候市民会議からの提案」として取りまとめられ、7月青葉区長に提出、そして公表されました。

会議終了後、市民会議に参加した市民ら約30名が結集して、「横浜あおば脱炭素しみんの会」を発足させ、市民提案の実現に向けて活動を開始しました。

本シンポジウムは、「しみんの会」の発足を皆様にご報告するとともに、市民提案をいかに行動に移し、脱炭素あおばを実現していくか、皆さまとともに話し合う場です。



日時 : 2024年12月15日(日) 13:30~16:30
場所 : 青葉区役所4階401~403会議室
主催 : 横浜あおば脱炭素しみんの会
共催 : 横浜市地球温暖化対策推進協議会(以下「協議会」)
一般社団法人環境政策対話研究所(以下「IDEP」)
協力 : 横浜市(脱炭素・GREEN×EXPO推進局)、青葉区

参加費 無料 定員 100名

どなたでもご参加いただけます。
ただし青葉区民を優先します。
申し込みは一番下に

プログラム

開会(13時半) 開会あいさつ 大野 承(横浜あおば脱炭素しみんの会会長)

第I部 脱炭素あおばづくりに向けた「青葉田園都市青葉・気候市民会議」からの提案

- 「田園都市青葉・気候市民会議」の開催と市民提案 柳下正治(IDEP代表理事)
- 脱炭素あおばづくりに向けて 進行 佐藤一子(協議会副会長)
 - 趣旨・参加者紹介
 - 田園都市青葉・気候市民会議からの提案の具体化に向けて
~無作為に選ばれて市民会議に参加した青葉区民らによる報告・説明~
 - 太陽光パネルの設置の加速
 - 住宅の断熱化の促進
 - 電気自動車(EV)の導入と充電施設の設置の推進
 - 食と農から脱炭素を考えるー「堆肥菜園花壇クラブ」の提案ー
 - 脱炭素あおばづくりへの情報交流拠点
 - 脱炭素あおばの実現に向けて~「しみんの会」メンバーによる意見交換
(2)での発表者に加え、「横浜あおば脱炭素しみんの会」に結集した市民等により、脱炭素あおばの実現に向けて語りあいます。フロアの皆さまからのお声を歓迎します。

休憩・・・参加された皆さまの交流の機会にどうぞ

第II部・・・しみん・企業の脱炭素行動を支える県・市の施策

- 0円ソーラー 松田泰弘(神奈川県脱炭素戦略本部室家庭グループ グループリーダー)
- 横浜市による地域脱炭素行動を推進する施策
大賀敏昭(横浜市 脱炭素・GREEN×EXPO推進局脱炭素ライフスタイル推進課政策調整幹)

閉会(16時半) 閉会挨拶 松本真哉(協議会会長:横浜国立大学大学院教授)

□ 参加申し込み:
以下からお申込みください
⇒お申込みフォーム
<https://x.gd/JK4SM>
12月10日(火)迄にお申込みください。



問合せ先

(一社)環境政策対話研究所
215-0021 川崎市麻生区上麻生 3-12-11 エスケーハイツ103
Tel:044-387-0116 E-mail:office@inst-dep.com
横浜市地球温暖化対策推進協議会
〒231-0004 横浜市中区元浜町 4-32 県民共済馬車道ビル 8階
Tel:090-1206-6370 E-mail;sato@ontaikyo.org